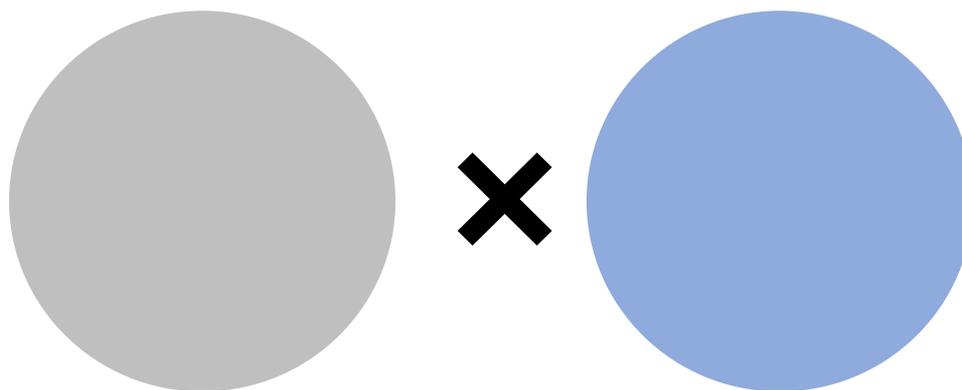


# 社会実装 = 地域とつなげる

埼玉大学 内田奈芳美



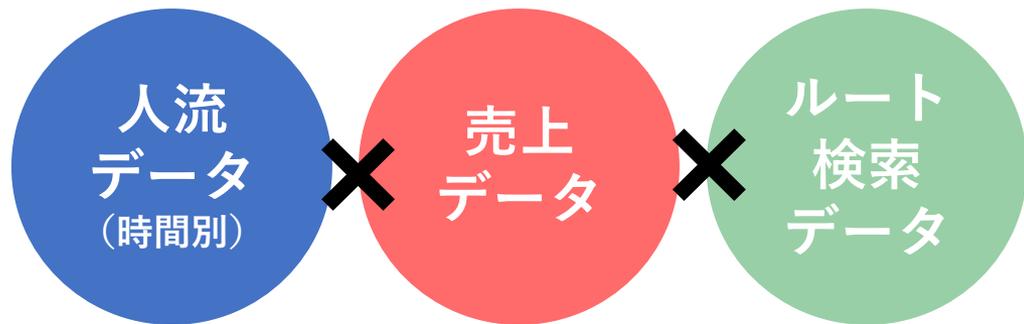
# 社会実装のために(1)

実際の地域とどうつなげるか？：

同じ「人流データ」でも全く地域の状況によって意味が異なる

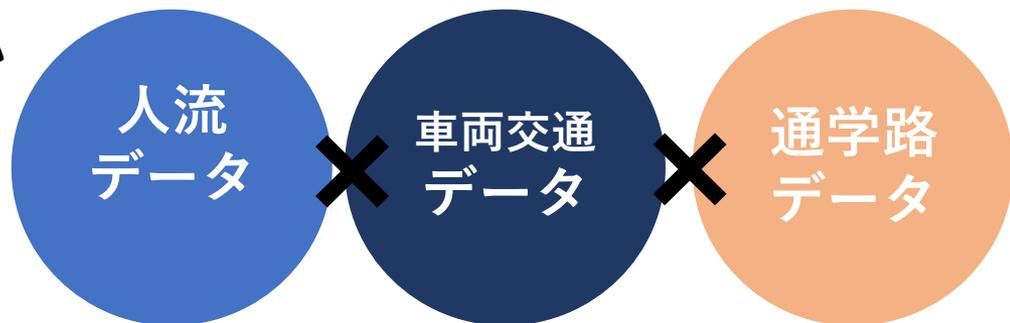
→地域状況に合わせた**掛け算の重要性**

例) 商店街の人通りが**多い**  
→商店街に寄るというより  
駅への近道である場合もある



掛け算例

例) 商店街の人通りが**少ない**  
→商店街は魅力的だが、交通  
の危険性がある場合もある



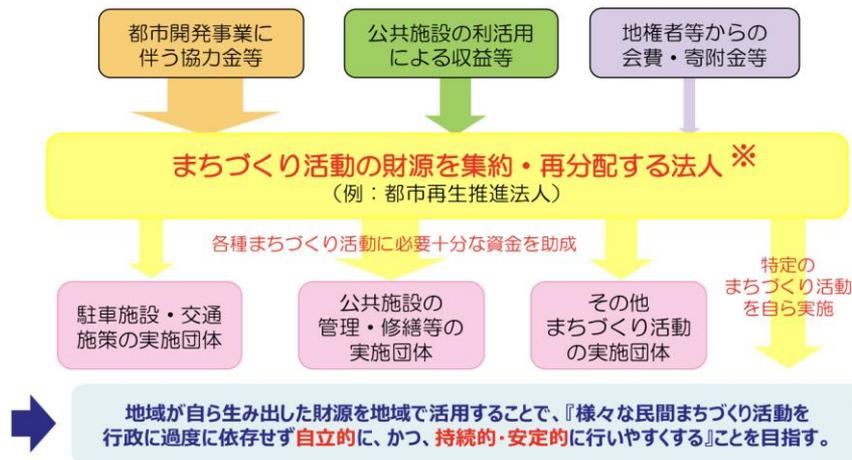
# 社会実装のために(2)

## 掛け算コーディネーターは誰か？

→地域組織（エリアマネジメント団体、商店会、まちづくり会社など）との協働による社会実装

データ利用、データ集約を行うことで得た**利益を地域に還元する**仕組みも考えられる

例) 都市再生推進法人による地域還元の仕組み



図：国土交通省 まちづくり活動の財源確保に向けた枠組みの工夫に関するガイドライン から引用